

- 問1 アフリカ州の多くの国で見られる、緯線や経線を利用した直線的な国境線について正しく述べたものはどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. 古くから現地に住む人々の伝統的な境界線に基づいている
 2. ヨーロッパ諸国が植民地を分割する際に便宜的に引いたものである
 3. 砂漠の気候区分を正確に分けるために設定されたものである
 4. 山脈や河川などの自然の地形を境界として利用している
- 問2 世界の経度の基準として定められ、イギリスのロンドンにある旧グリニッジ天文台を通る経度0度の線を何と呼ぶか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 赤道
 2. 本初子午線
 3. 日付変更線
 4. 北回歸線
- 問3 アフリカのナイジェリアなどでは、鉱産資源などの特定製品の輸出に国全体の経済が大きく依存しています。このように、輸出総額の大部分を特定の製品が占める経済や貿易の構造を何と呼びますか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. ブランテーション農業
 2. 加工貿易
 3. 輸入代替産業
 4. モノカルチャー経済
- 問4 アフリカ大陸の北側に位置するエジプトやアルジェリアなどの国々において、共通して見られる文化的な特色として最も適切なものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. アラビア語を話し、イスラム教を信仰する人々が多い
 2. 特定の宗教を信仰せず、全土で伝統的な民族宗教のみを信仰している
 3. 仏教の寺院が立ち並び、アジアの言語が広く話されている
 4. 英語を公用語とし、キリスト教を信仰する人々が多い
- 問5 コートジボワールの輸出統計において、カカオ豆が輸出額全体の約28%と最も大きな割合を占めているような経済構造について、その名称と課題を説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
1. 国内の消費を自国の生産でまかなう自給自足経済であり、国際社会の経済変動による影響をほとんど受けない。
 2. 工業製品の輸出を主とする加工貿易であり、輸入する原材料の価格高騰によって製品の国際競争力が低下しやすい。
 3. 希少な鉱産資源の輸出のみに依存する資源依存型経済であり、資源が枯渇すると将来的に経済が立ち行かなくなる。
 4. 特定の農産物の輸出に依存するモノカルチャー経済であり、天候や国際価格の変動が国の経済に大きな影響を及ぼしやすい。
- 問6 アフリカの多くの国々で見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存した経済構造を何と呼びますか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
1. 混合経済
 2. 知識集約型経済
 3. モノカルチャー経済
 4. ブランテーション経済
- 問7 アフリカ大陸北端のチュニスと、南端のケープタウンは、ともに「夏季に乾燥し、冬季に降水がある」という地中海性気候の性質を持っています。しかし、統計資料においてケープタウンの降水量の山が6月から8月に見られるのに対し、チュニスの降水量の山は12月から2月に見られます。この時期のずれが生じる理由を説明したものととして正しいものを選びなさい。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. ケープタウンは南半球に位置しており、北半球とは季節が逆転するため、6月から8月が冬季降水の時期にあたるから。
 2. ケープタウンは標高が非常に高いため、低地であるチュニスよりも雲が発生しやすく、1年中雨が降りやすいから。
 3. アフリカ大陸南部には季節風（モンスーン）が吹いており、6月からの半年間はインド洋から湿った空気が流れ込むから。
 4. チュニスは地中海に面しているが、ケープタウンは寒流の影響を強く受けるため、夏季にのみ霧が発生して降水量が増えるから。
- 問8 アフリカの国々に多く見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存した経済構造の名称と、その特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 大分県公立入試 類似)
1. モノカルチャー経済：世界市場での取引価格の変化が、国の経済に直接影響を及ぼしやすい。
 2. 加工貿易：輸入した原材料に高い付加価値をつけて輸出することで、安定した収入を得ている。
 3. 混合農業：特定の作物と家畜を組み合わせることで、国際価格の変動リスクを回避している。
 4. ブランテーション：特定の作物だけを栽培することで、国内の食料自給率を向上させている。
- 問9 アフリカ北東部に位置するピラミッド周辺の地域は、広大な砂漠に囲まれています。ナイル川の流域に沿ってのみ緑の植生が広がり、古くから人々の生活や農業が行われてきました。このように、湿潤な地域に源流があり、乾燥した地域を貫いて流れる河川の名称と、その水を通路やポンプで耕地に引き入れる工夫の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 広島県公立入試 類似)
1. 内陸河川 ― 灌漑
 2. 外来河川 ― 灌漑
 3. 内陸河川 ― 段々畑
 4. 外来河川 ― 輪作
- 問10 アフリカの国々で見られるプランテーションと呼ばれる農園について、その歴史的背景や産業上の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2016年 三重県公立入試 類似)
1. 大都市の周辺に位置し、新鮮な野菜や果物を消費地に向けて効率的に生産・供給する農業である。
 2. 森林を焼き、その灰を肥料として利用しながら数年ごとに栽培場所を移動する伝統的な農業形態である。
 3. 独立後の食料不足を解消するために、自国消費用の穀物を育てることを主目的とした小規模な農地である。
 4. かつての植民地支配のもとで、特定の農作物を輸出するために大規模に開発された農園である。
- 問11 サハラ砂漠の南側に位置する半乾燥地帯のサヘルでは、近年、砂漠化が急速に進行し、食糧不足などの深刻な問題が生じています。この地域で砂漠化が進んでいる主な背景として、自然要因以外で最も適切な説明はどれですか。 (2018年 岐阜県公立入試 類似)
1. 工業化による酸性雨の影響で、乾燥帯特有の植生が枯死してしまったため。
 2. 大規模な灌漑施設の建設により地中の塩分が地表に集まり、塩害が発生したため。
 3. 人口増加に伴う過放牧や、燃料にするための樹木の過度な伐採が行われたため。
 4. 熱帯雨林の急速な拡大により、土地の栄養分が奪われ土壌が劣化したため。
- 問12 アフリカ州において、人口が急激に増加し続けている「人口爆発」と呼ばれる現象が起きている主な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
1. 少子高齢化対策として、各国政府が多額の出産助成金を支給したため
 2. 広大な砂漠地帯の緑化が進み、居住可能面積が大幅に拡大したため
 3. 医療の普及や公衆衛生の改善により、死亡率が低下したため
 4. 経済発展に伴い、先進工業国からの労働移民が急増したため
- 問13 ナイジェリアやガーナなどの国々で見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存する「モノカルチャー経済」が、国の経済に与える影響として最も適切な説明はどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 特定の資源に特化することで、他国からの輸入に頼る必要がなくなり、自給自足の経済が成立する。
 2. 特定の品目を大量に生産するため、国内の他の産業が急速に発展し、工業化が容易に進むようになる。
 3. 輸出する品目の国際価格が暴落したり、自然災害などで不作になったりすると、国家財政が不安定になる。
 4. 先進国との貿易において、常に輸出品の価格を高く維持できるため、安定した外貨獲得が可能になる。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 ヨーロッパ諸国が植民地を分割する際に便宜的に引いたものである	アフリカの国境線は、かつて植民地支配を進めたヨーロッパ諸国の都合によって決められたという特徴があります。山脈や河川といった自然地形（自然国境）ではなく、緯線や経線に基づいた数理的な境界線が多く採用されました。このような人為的な境界線は、現在のアフリカの政治的な枠組みに大きな影響を与えています。
問2	答え 2 本初子午線	経度はこの線を経度0度として、東へ180度（東経）、西へ180度（西経）まで測る。アフリカ大陸においては、大陸西部のギニア湾付近を南北に通過している点が地理的な特徴である。
問3	答え 4 モノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源の生産と輸出に極度に依存する経済構造をモノカルチャー経済と呼びます。国際価格の動向に左右されやすい特徴があります。
問4	答え 1 アラビア語を話し、イスラム教を信仰する人々が多い	アフリカ北部の国々は、歴史的にアラブ世界とのつながりが非常に強く、言語はアラビア語、宗教はイスラム教が文化の中心となっています。これに対し、中部から南部にかけての地域では、かつての宗主国の影響から英語やフランス語が公用語とされたり、キリスト教が信仰されたりするなど、北部とは異なる文化圏を形成しています。
問5	答え 4 特定の農産物の輸出に依存するモノカルチャー経済であり、天候や国際価格の変動が国の経済に大きな影響を及ぼしやすい。	アフリカ諸国に多く見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済をモノカルチャー経済と呼びます。コートジボワールではカカオ豆への依存度が高いため、生産量が天候に左右されたり、世界市場での取引価格が下落したりすると、国家の収入が不安定になるというリスクを抱えています。これに対し、先進工業国のように製品を輸出する構造や、国内ですべてを補う自給自足経済は、現在のコートジボワールの統計的特徴とは異なります。
問6	答え 3 モノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済をモノカルチャー経済といいます。この構造では、天候による収穫量の変動や、国際市場における価格の変化が国内総生産（GDP）に直接大きな影響を及ぼすため、経済的な安定を欠きやすいという課題があります。
問7	答え 1 ケープタウンは南半球に位置しており、北半球とは季節が逆転するため、6月から8月が冬季降水の時期にあたるから。	地中海性気候は「冬季に降水が集中する」という共通のメカニズムを持っています。チュニス は北半球にあるため12月～2月が冬となり降水が増えますが、南半球にあるケープタウンでは6月～8月が冬にあたるため、この時期に降水量がピークを迎えます。このように、南北半球での季節の逆転を理解することが重要です。
問8	答え 1 モノカルチャー経済：世界市場での取引価格の変化が、国の経済に直接影響を及ぼしやすい。	モノカルチャー経済は、かつての植民地支配などの歴史的背景により、特定の一次産品の生産・輸出に頼るようになった仕組みです。国際価格が上昇すれば大きな利益を得られますが、下落した際には代替する輸出産業が乏しいため、経済が停滞しやすくなります。この不安定な状況を解消するために、多くの国で産業の多様化が模索されています。
問9	答え 2 外来河川 ― 灌漑	ナイル川のように、雨の多い湿潤な地域に源を発し、砂漠などの乾燥地帯を横断して海へ流れ込む河川を外来河川と呼びます。砂漠気候の地域では雨がほとんど降りませんが、外来河川の水を人工的に農地へ導く「灌漑（かんがい）」という技術を用いることで、乾燥した土地でも農業を行うことが可能になります。
問10	答え 4 かつての植民地支配のもとで、特定の農作物を輸出するために大規模に開発された農園である。	プランテーションは、植民地時代に支配国が自国への輸出を目的に、安価な労働力を使ってカカオやコーヒーなどの「商品作物」を大量生産するために作った仕組みです。このように特定の農産物や資源の輸出に頼る経済構造は「モノカルチャー経済」と呼ばれ、国際価格の変動によって国の経済が不安定になりやすいという課題を抱えています。
問11	答え 3 人口増加に伴う過放牧や、燃料にするための樹木の過度な伐採が行われたため。	急激な人口増加により、家畜を飼いすぎる「過放牧」や、生活用の薪を得るための「過度な伐採」、さらには休耕期間を短縮した「無理な耕作」が繰り返されました。これらが土地の再生能力を超えたため、植生が失われ砂漠化が加速しています。
問12	答え 3 医療の普及や公衆衛生の改善により、死亡率が低下したため	アフリカ地域では、以前は感染症や栄養不足などにより死亡率が高い傾向にありましたが、近年の医療技術の普及や公衆衛生の向上によって、特に乳幼児の死亡率が大幅に改善されました。高い出生率を維持したまま死亡率が低下したことが、急激な人口増加の直接的な要因となっています。
問13	答え 3 輸出する品目の国際価格が暴落したり、自然災害などで不作になったりすると、国家財政が不安定になる。	モノカルチャー経済の最大の問題点は、経済の基盤が脆弱であることです。輸出を特定の品目に頼っているため、その品目の国際市場における価格が下がったり、気候変動により農産物の収穫量が減ったりすると、国全体の収入が激減し、経済が立ち行かなくなるリスクを抱えています。このため、多くの国が工業化や品目の多様化を目指しています。